

電機労働者懇談会

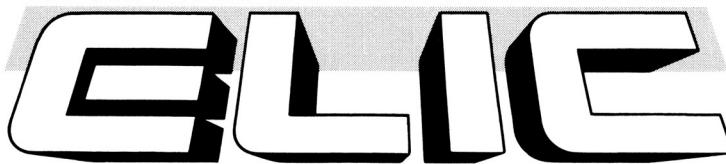
発行者:ELIC 編集委員会

142-0043 東京都品川区二葉 2-20-8

電話(03)6421-5323 染野ビル 2F

郵便振替 00130-3-358078 ELIC 編集委員会

Electric Labor and Industry Correspondence



2025 年 10 月 10 日

No.454

1 部 100 円

電機労働者懇談会第 38 回総会について



9 月 13 日(土)に、電機労働者懇談会の第 38 回総会が、都教組北多摩西支部教育会館にて開催されました。来賓として、電機・情報ユニオンの成木委員長より連帯の挨拶がありました。また、日本共産党中央委員会より連帯のメッセージが寄せられました。総会には、日立・沖電気・NEC・ルネサス・東芝・サンケン・三菱など 12 企業 25 職場から 34 名(会場 20 名、Teams 14 名)が参加しました。

谷口事務局長からは、総会「議案書」の内容が提案されました。活動報告では、25 春闘での取り組みとして、要求アンケート葉書の配布と回収、「電機のつどい」の開催、春闘統一ビラの配布活動が報告されました。第 7 回電機リストラ反撃交流集会では、ルネサスとパナソニックでのリストラとの闘いが報告されました。ルネサスの「指名解雇」リストラへの闘いでは、対策本部を結成し、本部ビラ第 1~8 号の発行、Webビラを 26 回発行しました。ユニオンによる団体交渉では、ルネサスの労働者全体に関わる「5%のリストラ」「定昇見送りの撤回」要求を掲げ、5 回実施しました。日立労組本部への要請行動では、①「働き方改革」を職場環境に見合ったものに、②春闘は全組合

員の一律の大幅賃上げを、③「ビジネスと人権」実現などを申入れました。共同行動の取り組みでは、「電機情報産業団体への要請行動」「25 春闘金属労働者のつどい」「三団体共同要請行動」に参加しました。

情勢では、トランプの高関税によって日本経済へ大きな混乱がもたらされて、物価高騰は国民の暮らしや中小企業・農業などに深刻な影響が及んでいます。他方で、大企業は過去最高の利益を更新しています。その利益が、労働者の賃上げや設備投資でなく、自社株買いや内部留保の蓄積に回されています。その結果、実質賃金が下がり続け、労働分配率も 60 年以来過去最低水準になっています。25 春闘では、大幅な賃上げを獲得したとされていますが、電機の職場では格差賃金の拡大が問題になっています。また、「キャリア面談」と称する「退職強要」が行われ、「常時黒字リストラ」が横行しています。

活動方針では、26 春闘へのアンケート調査で、引き続き電機で広がる「格差実態調査」を取り入れます。処遇制度改悪や「ニセジョブ型雇用」を許さず、雇用延長制度の改善に取り組みます。

総会では、10 名が討論に参加し、職場での取り組み、リストラとの闘い、処遇制度改悪との闘いなどの発言がありました。

今月号の紙面

- ① 電機懇第 38 回総会を開催
- ② 主催者挨拶、連帯挨拶
- ③ 連帯メッセージ
- ④ 総会運営、会計報告と監査
- ⑤ 全体討論「発言要旨」(1)
- ⑥ 全体討論「発言要旨」(2)
- ⑦ 全体討論「発言要旨」(3)
- ⑧ 討論のまとめ、集積回路